

キャリア教育推進連携会議開催要項

1 目的

将来にわたって地域経済・地域産業を支える人材を育成・確保するため、庁内外の関係機関と連携・協働して、生涯を通じたキャリア教育を推進するための連携組織を設置し、今後のキャリア教育の方向性や既存事業の改善、新規事業等を協議する。

2 キャリア教育推進連携会議委員

- (1) 座 長 有識者 1人
- (2) 委 員 小中学校校長会、小中高校キャリア教育担当、大学・専門学校等関係者、
企業・産業界関係者等 計13人～16人
- (3) 事務局 教育委員会（教育改革推進課、教育センター）
経済農政局（雇用推進課）

3 会議の開催

年間2～3回開催する。

4 経過

平成5年2月の文部省通知により、平成5年度に「進路指導問題連絡会議」を設置し、偏差値に依存しない進路指導の推進に向けて検討された。これを受けて、平成6年度から「進路指導推進黨会議」を発足した。この会議は、千葉市の充実した進路指導を推進するための方向づけをし、生き方を考えた適切な進路指導の実現と、進路指導の一層の充実、深化を目指すものであった。

平成17年度には、キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議の報告を受け、名称を「進路指導・キャリア教育推進黨會議」と改称した。

平成18年度には、同報告書の趣旨に則り、学校における教育活動全体がキャリア発達への支援という視点を明確にする観点から、「キャリア教育推進黨會議」と改称した。

平成27年度には、庁内外の関係機関と連携・協働して、生涯を通じたキャリア教育を推進することを目的とした連携組織を新たに設置した。これに伴い本會議の名称を「キャリア教育推進連携會議」と改称した。